

東北森林管理局

## 山形森林管理署 もがみ支署通信

## 木材の有利販売への取り組み。



採材方法の検討



出材したトチノキ

【6月17日（木）】岩手県森林組合連合会（盛岡木材流通センター）において丸太の共販（公売）が行われました。当支署からも「トチノキ」「ケヤキ」「カツラ」等を中心に40本、約25m<sup>3</sup>を出材いたしました。今回の出材に当たっては、現在事業実行中の林道新設工事中に支障となる立木を伐採し搬出したもので、採材に当たっては、事前に岩手県森林組合連合会の指導の下、樹種別の採材方法・仕分け（木材の長級の決め方、造材箇所の見極め等）を実施しました。おかげ様で、広葉樹の有利販売に向け、木材の付加価値を高めるとともに、有利に販売することが出来ました。出材された「トチノキ」等の広葉樹については、家具材やフローリング材など幅広く利用されています。今後も、当支署で伐採される良質な広葉樹等については、積極的に有利販売に努めてまいります。なお、今回の出材に当たっては、作業期間に制約がある中、現場事業者のスピーディーな対応を含め、現場の技術の高さを実感しました。

※写真下の「トチノキ」は、長さ2.6m 直径56cm  
m<sup>3</sup> 当たり約86,000円で落札されました。

## 国家公務員安全週間期間中です。



心肺蘇生法



安全標語受賞者

7月1日から7日までの間、令和3年度国家公務員安全週間です。当支署においても安全週間の一環として、7月1日（木）職員の安全意識の高揚及び安全活動の定着を図ることを目的に、安全大会を開催いたしました。

当日は、最上広域市町村圏事務組合の職員2名の方々から、骨折時の応急手当法や心肺蘇生法等について講習会を行いました。万が一災害等が発生した場合は速やかに対処出来るよう確実に覚えておきましょう。今回の安全大会を契機に、基本動作等の再確認の徹底を図るとともに『守るべき事は必ず守る・守らせる』『してはならないことは絶対しない・させない』との安全意識を職員一人ひとりが自覚し、安全で快適な職場環境作りに努めて参ります。



山形森林管理署 最上支署

〒999-5312 山形県最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11

TEL:0233-62-2122/FAX:0233-62-2706

